

JCOGで実施中の先進医療B試験一覧

| 研究グループ | JCOG試験番号 | JCOG試験名 | UMINID | 先進告示番号 | 先進医療技術名 | 先進医療技術適応症 | 大臣告示日 | 算定開始年月日 | 先進医療受理番号 | 申請医療機関 | 調整医療機関 | |
|--------|--------------|------------|--|---------------|---|--|---|-----------|----------------|--------|----------------|----------------|
| 1 | リンパ腫 | JCOG 1111C | 成人T細胞白血病・リンパ腫に対するインターフェロンα/ジドブジン併用療法とWatchful Waiting療法の第Ⅲ相ランダム化比較試験 | UMIN000011805 | B21(H28-30) B36(H26-28) B52(H24-26) | インターフェロンα皮下投与及びジドブジン経口投与の併用療法 | 成人T細胞白血病リンパ腫(症候を有するくすぶり型又予後不良因子を有さない慢性型のものに限る。) | H25.7.25 | ※所属医療機関によって異なる | 先230 | 国立がん研究センター東病院 | 国立がん研究センター中央病院 |
| 2 | 脳腫瘍 | JCOG 1114 | 初発中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する照射前大量メトレキサート療法+放射線治療と照射前大量メトレキサート療法+テモゾロミド併用放射線治療+テモゾロミド維持療法とのランダム化比較試験 | UMIN000008535 | B28(H28-30) B43(H26-28) | 放射線照射前に大量メトレキサート療法を行った後のテモゾロミド内服投与及び放射線治療の併用療法並びにテモゾロミド内服投与の維持療法 | 初発の中中枢神経系原発悪性リンパ腫(病理学的見地からびまん性大細胞型B細胞リンパ腫であると確認されたものであって、原発部位が大脳、小脳又は脳幹であるものに限る。) | H26.5.20 | ※所属医療機関によって異なる | 先241 | 埼玉医科大学国際医療センター | 国立がん研究センター中央病院 |
| 3 | 胃がん | JCOG 1301C | 高度リンパ節転移を有するHER2陽性胃・食道胃接合部腺癌に対する術前 trastuzumab併用化学療法の意義に関するランダム化第Ⅱ相試験 | UMIN000016920 | B38(H28-30) B43(H26-28) | 術前のS-1内服投与、シスプラチン静脈内投与及びトラスツズマブ静脈内投与の併用療法 | 切除が可能な高度リンパ節転移を伴う胃がん(HER2が陽性のものに限る。) | H26.11.17 | ※所属医療機関によって異なる | 先255 | 静岡県立静岡がんセンター | 国立がん研究センター中央病院 |
| 4 | 脳腫瘍 | JCOG 1308C | 再発膠芽腫に対する用量強化テモゾロミド+ベバシズマブ逐次併用療法をベバシズマブ療法と比較する多施設共同ランダム化第Ⅲ相試験 | UMIN000023108 | B49(H28-30) B65(H26-28) | テモゾロミド用量強化療法 | 膠芽腫(初発時の初期治療後に再発又は増悪したのものに限る。) | H27.12.18 | ※所属医療機関によって異なる | 先269 | 杏林大学医学部付属病院 | 国立がん研究センター中央病院 |
| 5 | 大腸がん 肝胆膵 | JCOG 1502C | 治癒切除後病理学的Stage I/II/III小腸腺癌に対する術後化学療法に関するランダム化比較第Ⅲ相試験 | UMIN000027280 | B72(H28-30) | 術後のカペシタビン内服投与及びオキサリプラチン静脈内投与の併用療法 | 小腸腺がん(ステージがⅠ期、Ⅱ期又はⅢ期であって、肉眼による観察及び病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。) | H29.3.15 | ※所属医療機関によって異なる | 先293 | 国立がんセンター中央病院 | N/A |
| 6 | 放射線治療 肝胆膵 | JCOG 1315C | 切除可能肝細胞癌に対する陽子線治療と外科的切除の非ランダム化同時対照試験 | UMIN000027811 | B75(H28-30) | 陽子線治療 | 根治切除が可能な肝細胞がん(初発のものであり、単独で発生したものであって、その長径が三センチメートルを超え、かつ、十二センチメートル未満のものに限る。) | H29.5.19 | ※所属医療機関によって異なる | 先296 | 国立がん研究センター東病院 | 国立がん研究センター中央病院 |